

No. 17-12

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 17 - 12

<b>事業分類</b>		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		<b>公的関与</b>		8		<b>作成日</b>		26年 6月 12日		
<b>事務事業名</b>		町民体育祭開催事業						<b>シート作成部署</b>				
<b>総合計画上の位置付け</b>	<b>基本施策</b>	3 心豊かなまち						<b>課名</b>	社会教育課		<b>係名</b>	スポーツ振興係
		3-1 生涯学びのあるまちをつくる							<b>シート作成者</b>			
	<b>施策</b>	3-1-4 スポーツの振興						<b>予算費目</b>	<b>会計</b>		一般	
									<b>款</b>		10	
<b>主要施策</b>	② 多様なスポーツ活動の普及促進						<b>項</b>		6			
							<b>目</b>		2			
<b>個別計画名</b>												
<b>住民との関わり</b>		住民団体・行政との共催事業・イベント										
<b>事業の対象・目的・内容</b>	<b>対象（誰を、何を）</b>				<b>目的（どういう状態にしたいのか）</b>							
	住民				町民が一同に集い、幼児から高齢者までがレクリエーション競技や自治会対抗競技を通して、住民同士のふれあいと地域コミュニティの醸成を図る。							
	<b>事業内容（どのような方法で、何を行うのか）</b>											
スポーツ協会・スポーツ推進委員会を中心に実行委員会を組織し、前年度までの反省事項を基に、検証・協議し、各種目の見直しやニーズの高い趣向を新しいプログラムに取り入れるなど、参加しやすい、または参加したくなる大会となるよう努める。また、自治会長及び各自治会体育委員長を通じて、参加者を募る。開催・参加についての周知は、大会プログラムの全戸配布や広報とういん等を活用し行う。												
<b>事業期間</b>		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/>		年度		～		平成 年度		（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
<b>根拠法令・要綱等</b>												
		<b>平成24年度（決算）</b>			<b>平成25年度（決算）</b>			<b>平成26年度（予算）</b>				
<b>全体事業費（千円）A+B</b>		2,660			1,954			2,053				
<b>財源内訳</b>	<b>国庫支出金</b>		0			0			0			
	<b>県支出金</b>		0			0			0			
	<b>地方債</b>		0			0			0			
	<b>その他特定財源</b>		0			0			0			
	<b>一般財源</b>		1,010			1,228			1,327			
<b>直接事業費（千円）A</b>		1,010			1,228			1,327				
<b>人件費（千円）B</b>		1,650			726			726				
<b>内訳</b>	<b>一般職員（人・千円）</b>		0.25 人 1,650		0.11 人 726		0.11 人 726					
	<b>臨時職員（人・千円）</b>		人 0		人 0		人 0					
<b>成果指標</b>	<b>成果指標名</b>				<b>単位</b>	<b>25年度</b>		<b>26年度</b>	<b>27年度</b>			
						<b>目標</b>	<b>実績</b>	<b>（目標）</b>	<b>（目標）</b>			
	①	町民体育祭参加者数			人	5,000	3,938	5,000	5,000			
	②											
③												
<b>説明</b>	どれだけの成果があったかを検証するのは性質上難しいが、参加者数が多いほど成果が高いと考え、指標として設定する。											

事業名	町民体育祭開催事業	シート作成課	社会教育課
-----	-----------	--------	-------

一次評価者	社会教育課長	二次評価者	教育委員会事務局長
-------	--------	-------	-----------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	必要性	有効性	一次	二次	
	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

本事務事業の実施適切性の説明

地区によって参加内容に大きく差が生じている現状から、自治会対抗種目の選手集めに苦慮する地区があります。今後は、現在の町民体育祭の形態に固執せず、柔軟に種目を決定したり、自治会対抗種目の在り方を検討するなど議論するため、アンケート実施など検討します。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	拡大	
今後の改革・改善目標	より多くの住民が参加しやすい競技内容を目指し、競技種目の充実に努めます。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	拡大	
コメント	ある一定の効果は認めるが、競技種目（内容）をよく検討し、より多くの住民の方が参加して貰えるように努力する一方、将来的にずっと継続していくべき事業か、又は一新した事業を企画するのか、廃止も已む無しなのかを関係団体と協議していく必要があります。						

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する		
------------	------	----	------	---	------------	--	--